

平成28年度第1回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	平成28年5月21日（土） 午後1時30分 ～ 午後3時35分	
開催場所	中央交流会館 会議室1・2	
担当議員	班代表者	伊藤 紀味枝
	司会者	長岡 一夫
	報告者	島野 均
	記録者	九社前 聿朗、炭本 範子
	班員 (上記以外)	倉 克伊、西岡 政治、森岡 譲（欠席）
参加人数	13人	
主な質疑 ・意見等	Q:	東中央線の整備事業は、平成30年に供用開始の予定となっており、木津川東バイパスは、国の用地買収が完了となっているがどうか。また、平成30年度には本当に完成するのか。
	A:	東中央線と府道天理加茂線の取り付け道路は数筆の未買収地があるが、理解と協力が得られると期待している。平成30年度には完成予定である。天神山線については、国が平成30年度に向けて、鋭意努力すると言っているが、熊本地震の影響もあり、国の予算もどうなるかわからない。
	Q:	木津川は、木が生い茂り、川の流れが堤防沿いに流れている。上流の高山ダムで数100ミリの集中豪雨があれば、市民の生命や財産に甚大な被害を受ける。市や議会は淀川河川事務所に対して厳しく現状を訴えているのか。
	A:	議会として、一般質問などで雑木の撤去や改修等を市に要請し、議会をあげて取り組んでいる。また木津川関連の自治体が共同して国に要望しており、危険箇所から改修している。時間がかかるがご理解願いたい。
Q:	クリーンセンターの稼働時期と東中央線の供用開始の時期が重なるが、天神山線が開通しなければ、州見台地区の道路は、交通量が増え大渋滞となる恐れがある。また府道天理加茂木津線も幹線道路として拡幅等の整備が必要であると思う。議会として行政に供用開始が同時になるように強く働きかけてもらいたい。	
A:	国・府もそれに向けて努力していると聞いている。供用開始時期が同時になるよう努力していきたい。 また府道天理加茂木津線の整備については、市からも府に要望をしているが、クリーンセンターの事業と併せて行うものではなく、府は、東中央線の接続や道路環境整備の一環として整備をしたいと聞いて	

いる。

Q： 木津川の排水対策をしなければ、市の発展が阻害されている。早期に解決すべきである。また農振農用地を市街化区域にする時は、地元と調整すると説明していたがどのようになっているのか。

府道天理加茂木津線の JR 奈良線の高架についても拡幅をするよう強く要望すべきである。

A： 木津合同樋門については、一般質問においても議会から市に伝えて様々な改善を求めてきた。抜本的な改善については、国土交通省の管轄であり市を通じて要望している。

農振地区の関係は、市の総合計画の後期では、地権者の同意を経て市街化区域に編入するようになっていると聞いている。

Q： 鹿背山城が数年後に国指定になる予定である。城に登られる観光客は、1000人以上の人が木津駅から徒歩で来られるが、トイレは完備されていない。今後、他府県から観光客を呼び込む手段として、駅の放置自転車を活用して、鹿背山だけでなく、お茶の京都にも登録された地域を含め、市内をサイクリングで観光をしてはどうか。

A： 貴重なご意見をいただき参考にしたい。ご要望のあった件については、市を通じて担当課にも伝える。

Q： 妊婦さんの安全・安心のために健診をされているが、以前より、検診回数が限られていると聞く。子育て支援をすすめていることと逆行するのではないか。

また、子育て支援で、現在、学習指導をしているが、府の事業であると思うが、母子家庭の中学生に対して予算化しているにも関わらず補助金が届かない。参考書等の購入のためにも府に要望してほしい。

A： 妊婦さんの健診については、検査項目や回数により出来るもの、できないものがあると聞く。

また、塾に対しての補習事業としては、中学校で取り組んでいると思うが府の事業である。

Q： 防犯カメラの設置は、相楽台小学校区で設置してもらっているが、相楽台は公園が多く防犯上心配なので設置を是非お願いしたい。また防犯灯の設置についての基準は承知しているが、生活道路上は設置してほしい。

A： 防犯カメラについては、27年度12カ所でしたが28年度は残りの小学校区30カ所の設置を行う。議会としてはこれで十分というわけではない。ご理解いただきたい。

防犯灯については、市のほうでは、予算の関係もあり50メートル間隔で設置している。しかし、設置の状況によっては防犯上の観点からも必要であると考えれば市へも伝えていきたい。

Q： 防災行政無線整備費が総額4億824万円の事業費が使われているが、本当に市内全域が聞こえるのか。普通時において聞こえないの

	<p>に雨風の音で緊急時に聞こえるのか。担当課は本当に検証したのか。</p> <p>また、国土交通省が設置している想定浸水深の張り紙を設置しているが、市から何も知らされていないし、どこに避難したらいいのか分からない。住民は、自助・公助してもどこに避難すればいいのか。</p> <p>A： 試運転の点検した時には市内全域で聞こえていたと聞く。また風の向きの影響もあるが、音は災害時には大きくなる。また、災害時には近隣住民が声を掛けあうことも重要である。</p> <p>各家庭に配布されています防災マップ（水害編と地震編）を利用していただくことも大切と考える。また、自分の身は自分で守るよう日頃から家族で話し合うことも重要である。</p> <p>Q： 浄化槽の清掃が年4回実施される。22年度は18,000円で、その後20,000円、28年度は22,000円と一方的に料金値上げがあっても、市は業者任せで市は関知しないとのことであった。浄化槽の清掃に関し高額な負担を強いられている。浄化槽の清掃代金は、準公共料金であり、市が認可すべきでないのか。</p> <p>A： 浄化槽については、管理する清掃会社の関係であると思われる。市へ確認したい。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 府道天理加茂木津線のJR奈良線高架の拡幅を。 ・ 市道の管理について、法面の除草や崩落など管理は市が行うべきであり統一した管理基準を決めるべき。 ・ 合併浄化槽の清掃代金は、準公共料金であり、市が関与していくべき。 ・ 木津川台のレンガ歩道は、街路樹の根の成長によりレンガが5センチ盛り上がっている。高齢者が転倒する原因にもなり、早急に対処されたい。
<p>その他特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

平成28年 6月 6日

木津川市議会議長 倉 克伊 様

平成28年度第1回議会報告会

第3班 代表者 伊藤 紀味枝

Ⓜ